



はやぶさ 6月号

校訓 【誠実 創造 自律】 校長 三戸瀬 智



大切な時間

学校長 三戸瀬 智

私には学校で大切にしている時間・時刻が4つあります。

まず、朝の正門前、7時58分。生徒会のあいさつ運動での一コマ、「あと2分〜！」という声が響きます。朝早く登校して自分の時間を使いたくないのに、毎朝登校する生徒に遅刻となる時刻8時を知らせてくれます。実に感謝の言葉しかない。その声に促されるように、何かの都合で登校がぎりぎりになった生徒たちが、正門に向けて走り出します。1年前に着任後、「八百人近い大規模校にしては、遅刻者が少ないな〜。」と思えたのは、脈々と受け継がれる生徒会の朝の声にあると実感しています。生徒会の皆さん、いつもありがとう。

次に、清掃開始の14時です。校長室にも作業担当の3年生がいます。いつ来客が来られても大丈夫のように、床と机を丁寧にきれいにしてくれます。安心して任せられる3年生、映る姿は実に頼もしい。短時間ですが、これからも担当場所を美しく、「私がここをきれい整える」という責任感と使命感を皆さんがもってやれば、もっときれいになります。作業の姿は、その人の心そのものです。落ちていたゴミを拾いますか、放課後の教室の机を整えますか、トイレのスリッパを並べますか。

そして、授業・行事参観です。この文章を書いているのは、1学期末テスト2日目です。1年生：国語、2年生：英語、3年生：社会の教科でした。問題用紙に真剣に向かっている姿は、日頃の授業と同じです。ペンが止まっていたのに、突然解答用紙にペンを走らせる姿に、「よし！」と嬉しくなります。「最後まであきらめない≡無解答を減らす」私たちの生活にもつながります。【あきらめない】、この時期に1回でも多く体感しておいて欲しい。今しかできない「学び」を宝物にしてください。チャレンジは必ずプラスにつながります。

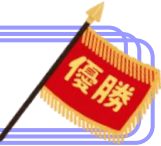
最後は、皆さんと語る時間です。担任・副担任・部活動の顧問の先生方と比べると、その時間は極端に少ないですが、あいさつを交わしてくれる子・校長室をのぞいて頭を下げていく子、“校長先生！”と声をかけてくれる子などなど。声をかけられるのを待つより、自ら語り込んでいくように心がけて、その瞬間・ひとときを大事にしようと思うことが多くなりました。いつもあいさつを交わしてくれてありがとう。

生徒の皆さん・保護者の皆様、時間を大切に使えるといいですね。簡単そうに思えて、実は一番難しいかもしれません。皆さんの大切な時間はどんな時間ですか。勉強、部活動、習い事、読書、友だち・家族・親族との会話、家庭行事、公民館・子供会・地域行事、そしてプライベートな時間など、それぞれにあると思います。変化のない毎日が同じように流

れていますが、そのことこそが実は心の安定につながっているのかもしれない。

それから、あなたの周りの人々にも大切な時間があります。「どうして一緒に遊ばないの?」、「なぜ返信メールをくれないの?」なんて、自分中心の考えでは寂しいですね。大事な人の、級友の大切な時間を思う優しい言動ができる隼人中生になりましょう。

隼人中大健闘の地区総体!



6月2日(木)~10日(金)まで行われた地区中学校総合体育大会。どの部活動も一致団結して競技に臨みました。連日息詰まる熱戦が繰り広げられ、素晴らしい大会となりました。保護者・地域の皆さま、温かいご支援・ご声援をありがとうございました。

【入賞の記録】

- 陸上**
- 第1位 男子2年100m 居細工 昊大(2年)
 - 第4位 男子共通200m 佐藤 拓海(3年)
 - 第1位 男子共通400m 佐藤 拓海(3年)
 - 第4位 男子3年1500m 廣原 悠慎(3年)
 - 第3位 男子共通3000m 廣原 悠慎(3年)
 - 第2位 男子共通4×100mリレー 深井 蓮斗(2年)・居細工 昊大(2年) 川原 誠流(3年)・佐藤 拓海(3年)
 - 第2位 男子共通走幅跳 横山 絢大(2年)
 - 第3位 男子共通走幅跳 吉津 輝(2年)
 - 第5位 男子共通砲丸投 宮之前 佑人(2年)
 - 第2位 女子1年100m 田島 珠夢(1年)
 - 第4位 女子1年800m 廣原 琉衣(1年)
 - 第5位 女子1年800m 園田 光来(1年)
 - 第4位 低学年80mハードル 若宮 妃菜(2年)
- 男子バレーボール部** 優勝
- 男子ハンドボール部** 優勝
- 女子ハンドボール部** 優勝
- 男子バスケットボール部** 準優勝
- 剣道部**
- 優勝 男子団体
 - 第3位 女子個人 竹松 悠佳子(3年)
 - 第4位 女子個人 竹松 永有子(2年)
- 水泳部**
- 準優勝 男子総合
 - 第3位 男子200mリレー 内山 心温(3年)・大坪 大生(3年) 上浦 輝海(3年)・濱田 琉翔(3年)
 - 第3位 女子50m平泳ぎ 一里塚 爽空(2年)
 - 優勝 男子50m背泳ぎ 内山 心温(3年)
 - 優勝 男子100m平泳ぎ 濱田 琉翔(3年)
 - 優勝 男子100m背泳ぎ 内山 心温(3年)
 - 優勝 男子200m個人メドレー 濱田 琉翔(3年)
 - 第2位 男子200mメドレーリレー 内山 心温(3年)・濱田 琉翔(3年) 大坪 大生(3年)・上浦 輝海(3年)
- 男子ソフトテニス部**
- 第3位 男子団体 リーグ戦 Aパート
 - 第6位 男子個人(ペア) 金岡 資應(3年)・松元 侑斗(3年)
- 卓球部**
- 第3位 女子団体
 - 第3位 男子団体

柔道競技

優勝 男子50kg級 富森 力魂斗(3年)
第2位 男子60kg級 山田 楓斗(3年)

バドミントン競技

準優勝 A級女子シングルス 齊藤 優花(2年)

“Don't stop, keep going.”

6月3日(金)に生徒総会が開かれました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、生徒は、タブレットと放送を使って、それぞれの学級から参加しました。

令和4年度生徒会スローガンは、“Don't stop, keep going.”どんな壁にぶつかっても止まらず、生徒みんなで団結して進んでいきたい、という願いが込められています。その言葉のとおり、隼人中をよりよくするために、「二分間着席、一分間黙想を徹底するにはどうしたらよいか」という議題等に、熱い議論を交わしていました。

<生徒会長あいさつ> 生徒会長 3年 当居 幹英

今日は、この5・6時間目を使って年に一度の生徒総会が行われます。私は、この生徒総会にたくさんの想いがありますが、その中から二つのことについて話します。

一つは、生徒会役員が日頃、どのような活動を行っているのかについて知ってもらいたいということです。皆さんは、いままで学級専門部活動に積極的に取り組んでいたでしょうか。皆さんの学校生活は、生徒会活動によって支えられています。生徒会活動の重要性を再確認して、あらためて自分たちの充実した学校生活のための専門部活動について考えてほしいと思います。

もう一つは、この生徒総会を通して隼人中がより良い方向へと向かってほしいという願いです。今日の生徒総会は事前に皆さんから届けられた質問・要望にできる限り応えられるように準備してきました。議題についても、各学級で真剣に考え、意見を出し合ってください。全員が一致団結し、それが行動につながったとき、はじめてより良い方向に進むと私は信じています。

2時間という短い時間ですが、学校生活がより良くなるように一人一人が議題に真剣に向き合う時間にしていきましょう。

7月のおもな行事予定

- 1日【金】 学校保健委員会
- 8日【金】 合唱コンクール
- 9日【土】 土曜校時
- 16日【土】 PTA愛校作業(3年)
- 20日【水】 終業式・大掃除・命の教育の日
- 22日【金】 県中学校総合体育大会(～29日【金】)

7月の
下校時刻は
19:00
【正門を出る時刻です】
部活動がすんだら
後片付けを急いで
済ませて早く下校
しましょう。